

学発番号: 学18-022★  
事業名: 血液講演会(日臨技推進事業研修会)  
日時: 平成30年10月20日(土) 14:00～17:00  
場所: キャンパスプラザ京都 第一会議室  
主題1: 今から使える「骨髄像の見方・考え方・所見の書き方」  
講師1: 小森 法子 技師(京都医療センター)  
主題2: M蛋白血症の分類、診断基準、検査について ～アミロイドーシスを中心に～  
講師2: 淵田 真一 先生(京都鞍馬口医療センター)  
参加数: 総数:60名(京臨技会員:36名)  
報告者: 田辺 祐也(ファルコバイオシステムズ総合研究所)

以下、講演内容など

京都医療センターの小森 法子技師にて「日臨技骨髄像研修会2017」の第二回伝達講習が行われました。今回は骨髄像の見方、報告書の作成方法を中心に説明を行いました。京都鞍馬口医療センターの淵田 真一先生にはM蛋白血症の分類、診断基準、検査についてアミロイドーシスを中心に大変わかりやすくお話し頂きました。アミロイドーシスが疑われる際、我々臨床検査技師に医師はどこを確認してほしいのか?どのような結果を求めているのか?など教科書に記載されていない内容について学ぶことが出来る大変有意義な講演会でした。共催:積水メディカル株式会社